



広報

かつやま

1月号

No.595

Katsuyama City Newsletter

平成17年1月13日発行

迎春

平泉寺白山神社拝殿（平泉寺町平泉寺）

北は青森県から南は鹿児島県まで、全国各地に2300余あるといわれる白山神社。これら全国にひろがる白山信仰の拠点のひとつが平泉寺白山神社。写真は安政6年（1859年）に建立された間口6間の拝殿。室町時代中期に成立した軍記物『義経記』巻第七「平泉寺御見物の事」には、平泉寺に立ち寄った源義経一行と平泉寺衆徒との息詰まるやり取りが伝えられている。今も礎石が残る天正2年の一向一揆による焼き討ち以前の拝殿は、間口45間だったという。本当に義経や弁慶は、日本一の拝殿を目にしたのであろうか。回マシはつきない。

CONTENTS

新春座談会

平成16年回顧録

HOT話題

12月定例市議会



新春座談会

まちを造る 若い力と新しい風

平成17年新春。新しい年を迎えた勝山市。
今年の新春座談会には、勝山市で生まれ育った若手経営者お二人と県外から勝山市に引っ越してこられた働く女性お二人をお招きしました。
2期目のスタートを切った山岸市長を囲み、産業振興、子育て・文化行政などの課題について話していただきました。



山岸正裕 勝山市長



白木利明さん



川口真理子さん



大庭桂さん



滝川博則さん

市長 新年明けましておめでとございます。
います。

— おめでとございます。

市長 今日、勝山市で生まれ育った男性お二人と、県外から勝山にいられた女性お二人に、「これからの勝山市」についてのお話をうかがわせていただきます」と思います。

まず、始めにみなさんのプロフィールを教えてください。



新分野に挑戦する繊維産業 (株チエルト提供)

白木 白木利明です。私は、明治以来、繊維を家業とする家に生まれ、父の跡を継いで会社の経営を任されて2年になります。今日は県外からこちらにいられた女性がおいでですが、私の妻も神戸市の出身なので、よろしくお願ひします。

滝川 滝川博則といいます。私の祖父もかつては繊維産業の経営に関係していたのですが、私自身は家業の保険代理店を継いでいます。また、昨年1年間、勝山青年会議所の理事長を勤めさせていただきました。

大庭 はじめまして、大庭 桂といいます。私は熊本県の出身ですが、主人が勝山市出身ということもあって伊勢や金沢を経て勝山市へやってまいりました。家業の神職を手伝いながら児童文学を書いていますので、今日はペンネームで参加させていただきます。

川口 こんにちは、川口真理子です。今年、主人と二人で動物病院を開業させていただきました。主人は京都、私は大阪出身で勝山市には縁故があるわけではないのですが、山や雪が大好きでこちらにやってまいりました。

市長 みなさん、本当に個性的なプロフィールをお持ちですね。

私は勝山市を、市民が暮らしやすく、また、住んでいることを誇りにできる町にしたいと思っています。

白木さんと滝川さんには、「これから経営者としてこうしたい」「行政に

こうしてほしい」ということをお聞かせください。また、大庭さんと川口さんには、客観的に「こうなったらいい」「こうなれば、もっとよくなる」ということを中心にお話をいただきたいと思ひます。

白木 いま、勝山の繊維産業は、生き残りをかけて、企業経営に取り組んでいます。ただ、それを繊維業界の内部だけでやっているのでは、ほとんどん活力を失い、衰退していくのではないかと心配しています。

そこで提案ですが、学校の授業で繊維について、取り組むことはできないでしょうか。繊維業界としては、工場見学や体験実習といった形でサポートしていきたいと考えています。

市長 やはり勝山の歴史は、繊維の歴史を抜きには語れませんね。勝山市は、50年前に1町8村がいつしよになってきたわけですが、当時、経済の中心であった勝山町の繊維産業が合併の求心力になったのではないかと思ひます。

白木 昔は東北、北海道、九州からも集団就職で、勝山に働きに来ておられたと聞きます。

市長 昭和30年代ですね。

滝川 実は、私の父も働きながら高校の勉強もできると聞き、勝山に来たひとりで。働きながら勉強をしたいと中学の校長先生に相談して、勝山精華高校の第一期生になったそうです。

大庭 繊維の町勝山の歴史をうかがい思ひましたが、これだけの織物の歴史を持ちながら、気軽に織りを楽しめる工房のようなものが、町中にないの不思議な気がいたします。草木染めや、簡単な手機を子どもたちと楽しめるような所があればいいなと思ひます。

滝川 『古きをたずねて新しきを知る』といえますように、歴史を振り返ることによって、いま気付くことがあると思ひます。

そこから、新しいこの町の産業が生まれてくる可能性もあると思ひます。

大庭 この前、新聞への中学生の投書に「勝山で就職する場が欲しい」というのがありました。勝山にいなながら、格好よくって、食べていけるといいう職があれば、若いかたがたの都会への流出も減るのではないかと思ひますが……。

滝川 私は、いわゆる第三次産業に従事しておりますが、最近では、保険もコールセンターやネットを介して売るような時代に入ってきております。

勝山は雪が多く、物流的な産業の誘致は難しいと思ひますが、ネットを介せば全国を相手にすることができま。ひよっとすると世界を相手にするかもしれません。

市長 そうですね。最近ではコールセンターを中国など海外に設置する例もあると聞きます。

本当に 魅力たっぷり の 勝山市



市長 ところで、川口さんは、もうこちらの言葉に慣れましたか？

川口 初めは方言がよくわからなくて、とりあえずいっしょに笑っていました。あとでスタッフに『あのかた、何とおっしゃっていたの？』という意味なの？』とよく尋ねました。

市長 それは、大変でしたね。子育てについてなにか感じることはございますか。

川口 こちらで暮らすことを決めるときに、まず保育園を探しました。いまは、4歳と2歳の娘たちは、朝8時半から夕方まで保育園で預かっていたいています。

こちらに来て、いろいろなかたから『何でこんな所に来たの？』と質問されました。私にとって勝山は、魅力たっぷりの所なので、どうして勝山のこ



とを『こんな所』と言われるのかなあと思議でした。

こんないい所なのに、どうしてみなさんが『こんな所へ』と言われるのでしょうか。その気になれば勉強はどこにいてもできる時代だと思うんです。

市長 私も勝山の文化や自然は素晴らしい財産だと感じていますので、『こんな所』と言われると寂しいし、悔しい気がします。大庭さんはいかがですか？

大庭 金沢からこちらへまいりました時、みなさんが温かく迎えてくださったのでとても助かりました。都会と田舎はどこが違うかと申しますと、便利で気のきいた物をたくさん売っているのが都会で、不便でそういう店がないのが田舎。

大人は街が好きでしたが、子どもにとってはそうでなかったみたいです。

滝川 自然というのは見ているだけではわからないと思います。去年、青年会議所の事業で小学校の総合学習の時間に、自然の素材で子どもたちが乗ってみたい、遊んでみたい遊具を設計して作る機会がありました。

子どもたちへの教育で、何を教えるかという『いのちのたいせつさ』ということでしょう。昨今、悲惨な事件が毎日起こっていますね。子どもたち一人ひとりの、いのちの存在の重さが分かる教育をしていく必要を感じます。



大庭 勝山は共稼ぎがほとんどですから、保育園や子育て支援などもよく考えてくださっているのではないのでしょうか。

こちらへ帰り、毎朝大門市のおばちゃんたちが、子どもたちの登校を見守ってくださって、そういう温かいまなざしに支えられて、あの子たちも成長させていたのだと思います時、それがやはり勝山だからかなと思います。

市長 地域全体で子どもを育てるといいう面がありますからね。それは都会ではないことかもしれませんね。

以前、『大人は町をつくる。町が子どもをつくる』という話をされた方がいました。

川口 ここではみなさんが、よその子であっても叱ってくださいませでしょう。

都会ではそういうこともなくなってきたいて、注意したりすると、人間関係が険悪になったりということになり



かねません。つい見て見ぬふりになっ
てしまいます。

大庭 けれども、反面、春になったと
同時にカレンダーの土日が、いろいろ
な行事、地域の奉仕や会合とかでほと
んど埋まってしまっていると聞いていま
す。せっかくの休みなのにお父さんは大
変だなあと思います。でも、そういつ
た行事をお世話いただくみなさんの
「おかげ」で地域が成り立っているん
ですね。

市長 いま、行財政改革のなかで、そ
ういう行事や会合の整理をしなければ
ならないと取り組んでいるところで
す。一番忙しいのが、30代・40代のお
父さんがたなんです。職場がありPT
Aがあり、地域でのつきあいがある。
本当に大変なんですね。おっしゃるよ
うに、おかげという気持ちを持つこと
ができればいいのですが、なかなかむ
ずかしいですね。

大庭 私も主人の母の姿からそのこと
を学ばせていただきました。子どもた
ちもそのような目で私から学んでいる
かと思うと、ちゃんとしなければと思
うのですが、なかなかむずかしいです
ね。

川口 こちらの方は都会に憧れとか、
いいイメージを抱いておられるのだと
思います。都会は便利ですし、遊びに
行くには楽しいかもしれませんが、住
むのであれば勝山のような環境が私た
ちはいいと思っています。

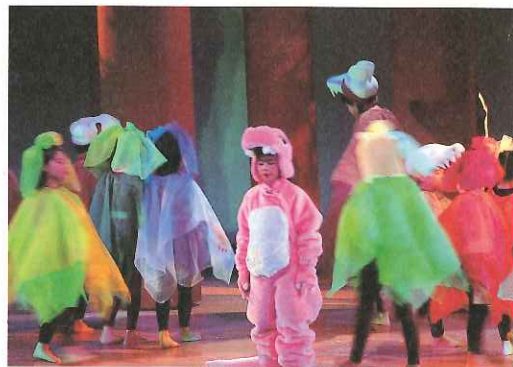
市長 価値観の違いでしょうね。
川口 そうかもしれませんね。まだ、
子どもたちが小さいので、できるだけ
自然に触れて遊んで欲しいと思います。

社会に貢献する 企業文化を めざして

滝川 企業にしても利益の追及だけに
とどまらず、社会に対して貢献する姿
勢を忘れてはいけないと思います。
『売り手によし、買い手によし、世間
によし』と松下幸之助さんも言われて
います。

白木 私もそう思います。会社に従業
員が百人いるとすると、それぞれに家
族がいますからその4倍・5倍の人々
の生活に対して責任があるということ
になります。企業としての信用とか利
益だけではなく、産業として、この地
域でどのような役目を果たさせていた
だけばいいのか、考えていかなければ
ならないと思うようになりました。

市長 勝山市の繊維産業や歴史を一望
できるような資料館というものはどう
しても欲しいと思っています。その中
で郷土から出た立派なかがたを知る
ことができるようにもしたいですね。
大庭 今年は福井県で国民文化祭が開
かれます。勝山市ではT部門と恐竜
ミュージカル本公演、そして恐竜にち
なみました児童文学、漫画の恐竜文化



恐竜ミュージカル
「ドラゴンファミリー～恐竜になった女の子～」

賞が繰り広げられることになっており
ます。勝山のたくさん子どもたちに
もぜひ、参加して欲しいと思います。
中央で活躍されている先生がたが審査
なさってくださいるこの機会、私は勝山
の子どもたちに期待しております。
市長 国民文化祭は福井県にとって今
年の大きなイベントです。これから市
民のみなさんにもおおいに興味を高め
ていただきたいところですね。

滝川 エコミュージアムも、それぞれ
が地区ごとに、たいせつにしたい所を
深めていけばいいと思います。青年会
議所でも、新理事長のもと九頭竜川を
新しいフィールドとして計画している
ところですね。

市長 いいですね。みなさんのこれか
らの活躍に期待しています。
本日は、どうもありがとうございました。

平成16年 回顧録

- 1月1日 市民年賀式
- 1月6日 出初式
- 1月12日 成人式
- 1月25日 かつやま年の市
- 2月7日 関西学院大学ワンダーフォーゲル部 加越国境冬山登山遭難事故発生
- 2月14日 遅羽児童館落成
- 2月25日 勝山市行財政改革大綱策定
- 2月28日 勝山左義長まつり(～29日)
- 3月3日 3月定例会(～23日)
- 4月13日 春季消防訓練・走りやんこ
- 4月14日 勝山市・福井工業大学相互協力協定調印
- 6月5日 第3回教育シンポジウム
- 6月7日 アクションプラン21
- 6月7日 6月定例会(～23日)
- 6月11日 市制50周年記念事業 NHK BSS2「集まれパフォーマー」放課後テレビ」公開録画
- 6月19日 「かつやま土曜夕市」スタート
- 6月19日 勝山サンプラザ内に「子育て交流広場」オープン
- 7月29日 アスペン青少年7人がホームステイ(～8月12日)
- 8月13日 勝ち山夏物語(～16日)
- 8月18日 子ども議会開催
- 8月28日 関西学院大学ワンダーフォーゲル部と市内小学生との交流事業(～29日)



■関西学院大学ワンダーフォーゲル部 加越国境冬山登山遭難救助
2月7日に遭難した14人の学生は9日に全員無事救助されました。



■勝山市・福井工業大学相互協力協定調印
4月14日の相互協力協定を受けて、産業振興戦略会議などの形で協力の実を結びつつあります。



■勝山市行財政改革大綱策定
平成24年度を目標年次として2月25日に策定された行財政改革大綱に基づき、8月12日には実施計画を策定しました。



■遅羽児童館落成
2月14日、遅羽公民館横に市内8番目の児童館として落成した遅羽児童館は、連日三室小学校の子どもたちでにぎわっています。

■「かつやま土曜夕市」スタート
6月19日に本町通りの活性化を目的に市民活動センター前で土曜夕市がスタートし、年末までに毎回100人以上の来客でにぎわいをみせていました。



市制施行50周年

勝山市は、9月1日に市制施行50周年を迎え、記念式典を挙行了しました。

式典では、市制施行当時から現在までを振り返る映像の上映や市内児童による「未来へのメッセージ」と題した作文朗読などが行われ、訪れた多くの市民のみなさんと記念すべき節目の年を祝いました。

また、年間を通じてさまざまな記念事業が実施されました。



- 9月1日 市制50周年記念式典・市政功労者特別表彰式
- 9月9日 9月定例会（～24日）
- 9月3日 ぶるさく元気博物館
- 9月9日 四季展 入賞者表彰式
- 9月9日 市制50周年記念「くらしの礼儀作法」発行
- 9月27日 市内10地区で市民対話集会を開催（～10月27日）
- 9月～ ツキノワグマの目撃情報や被害が相次ぐ
- 10月2日 スポレク福井2004開催
- 10月2日 「健康マラソン・トランポリン」（～4日）
- 10月13日 勝山市消防団発足50周年記念式典・秋季消防訓練
- 10月23日 2004秋の勝山うまいもん祭（～24日）
- 10月23日 白山文化フォーラム（～24日）
- 10月24日 えちぜん鉄道 全線開通1周年決起集会
- 11月6日 国民文化祭・ふくい2005プレ大会 「恐竜ミュージカル」公演
- 11月14日 市制50周年記念事業「開運なんでも鑑定団 出張鑑定大会 in 勝山」公開収録
- 11月28日 勝山市長選挙 山岸正裕氏2期目当選
- 12月2日 12月定例会（～16日）



■各地区で市民対話集会を開催

9月27日から10月27日までの1か月間にわたり、市内10地区で市民対話集会を開催し、669名が参加されました。今年から年4回市民会館での定期開催を予定しています。



■「くらしの礼儀作法」小冊子発行

9月9日には、礼法で有名な小笠原家にちなみ「くらしの礼儀作法」を再版し、全戸配布。併せて子ども版を作成し、各小中学校に配置しました。



■勝山市長選挙 再選

山岸正裕氏 再選
11月28日に投票が行われた勝山市長選挙において現職の山岸正裕氏が再選されました。



■クマの目撃情報や被害が相次ぐ

9月から11月にかけて、例年をはるかに上回るクマの目撃情報が相次ぎ、8人のかたが怪我を負うなどの被害がありました。

サンタさんが

おうちにやってきた！



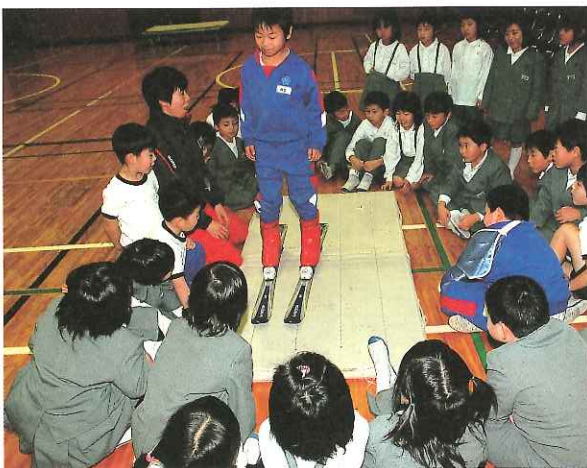
笑顔でプレゼントを受けとる子どもたち

村岡青年団（団長松井猛さん）は、クリスマスイブの12月24日に「サンタクロース宅配サービス」を行いました。これは、市内の子どもたちにクリスマスへの夢を広げてもらいたいと昨年から始めたもので、今年で2回目です。

訪問先では、子どもたちが「サンタさんー」と元気に声を掛けると、サンタクロースとトナカイにふんした団員たちが玄関先に登場。子どもたちは目の前に現れたあこがれのサンタさんからうれしそうにプレゼントを受け取っていました。

早くスキー場に

行きたいな！



インストラクターの話を熱心に聞く児童ら

スキージャム勝山は、スキーとスノーボードの講習会を村岡小学校で行いました。

同スキー場では、毎年奥越2市1村と上志比村の小学生全員にリフト券を贈っています。今年さらさらにスキーやスノーボードの楽しさも感じてほしいと企画されたものです。

この日は、同校体育館に雪に見立てた体操用のマットを敷き、同スキー場のインストラクターが、児童に用具の付け方や安全な滑り方、転び方などを丁寧に指導していました。

また、この日は、市内の小学生全員に同スキー場1日リフト券をプレゼントしました。

新年の幕開けを祝い

市民年賀式



新年のあいさつをする山岸市長

1月1日に教育福祉会館で、一般市民や各種団体関係者ら約130人が集い、「市民年賀式」が開かれました。

新年のあいさつの中で山岸市長は「市民との対話を重視し、行財政改革の推進による活気のある勝山市をめざす」と2期目の本格的なスタートにあたり市政運営の決意を述べました。

今年で3回目になる市民年賀式に参加した人たちは、互いにあいさつを交わし、新年を祝っていました。

12月定例市議会

12月の定例市議会が12月2日から16日までの日程で開催されました。

2期目を迎えて初の招集のあいさつで山岸市長は、「行政判断の基準を市民の良識に求めたい。そのためにも市民対話集会を年4回の定例会と定例会との間に定期的に開催していきたい」と市民の目線に立った行政推進に対する決意を述べました。

定例会では、一般会計補正予算や勝山市特別職の職員給与及び旅費に関する条例の一部改正など13議案を可決ならびに承認、平成15年度決算2件を認定、請願1件を採択、陳情1件を採択、1件を趣旨採択、意見書4件を可決、諮問2件に対しては異議がありませんでした。



招集のあいさつをする山岸市長

決まった内容

予算・決算

- 平成15年度勝山市歳入歳出決算の認定について
- 平成15年度勝山市水道事業会計決算の認定について
- 平成16年度勝山市一般会計補正予算(第4号)
- 平成16年度勝山市下水道事業特別会計補正予算(第3号)
- 平成16年度勝山市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)
- 平成16年度勝山市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)
- 平成16年度勝山市水道事業会計補正予算(第2号)
- 平成16年度勝山市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 平成16年度勝山市介護保険特別会計補正予算(第2号)
- 平成16年度勝山市市有林造成事業特別会計補正予算(第1号)

条例改正等

- 勝山市特別職の職員給与及び旅費に関する条例の一部改正について

市民対話集会の開催

次のとおり開催しますので、ぜひご参加ください。

- とき 2月8日(火) 午後7時から
- ところ 勝山市民会館大ホール
- テーマ ①公共交通(バス、乗合タクシー)体系の見直し
②福祉健康センター「すこやか」の開設

勝山市制50周年市民企画記念事業

三国の親子と雪あそび!

三国と勝山の親子同士の交流事業です。
 アニマルトラッキング(動物の足跡などの観察)
 イグルーづくり(雪で作るエスキモーの家)
 スノーモービル体験

- とき 2月6日(日) 午前10時集合
- ところ 恐竜博物館前駐車場
- 対象者 勝山の小学生親子 大人10人 子ども15人
- 参加費 大人500円 子ども300円
※昼食代を含みます
- 持ち物 雪の中で活動できる服装、飲み物、タオル
- 申込方法 はがき、FAX、Eメールにて住所、氏名、電話番号、学年、学校名を明記ください。
- 申込締切 1月31日(月)

勝山ネイチャークラブ事務局 坂本 均
 電話・FAX 87-6474
 〒911-0802 勝山市昭和町1-4-9
 Eメール fukui_wildlife@yahoo.co.jp

陳情・請願

- 郵政事業の現行経営形態堅持に関する意見書の提出を求める請願
- 国民の食料と健康、地域農業を守ることを求める陳情書
- 義務教育費国庫負担制度を推進する陳情書(趣旨採択)

その他

- 損害賠償の額を定める専決処分承認を求めることについて
- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 北川 博正(旭町一丁目)
- 森石 敏枝(荒土町堀名中清水)

意見書

- 大野・勝山地区広域行政事務組合規約の一部変更について
- 福井県市町村消防団員等公務災害補償等組合を組織する地方公共団体の数の減少及び組合規約の変更について
- 勝山市職員の給与に関する条例の一部改正に関する専決処分の承認を求めることについて
- 郵政事業の経営形態に関する意見書について
- 国民の食料と健康、地域農業を守ることを求める意見書について
- 三位一体改革における農業施策に関する意見書について
- 平成17年度地方交付税所要総額確保に関する意見書について



要介護認定者の 障害者控除

介護保険の要介護認定で、要介護1以上の判定を受けているかたは、確定申告等で障害者控除の対象になる場合があります。

市では、障害者控除の申請受付・認定を行ったうえ、証明書を発行していますので、詳細についてお問合せください。ただし、障害者手帳を交付されるかたは除きます。

申・問 健康長寿課（☎内線511）

償却資産の申告は 1月31日までに

事業用資産（土地・家屋は除く）を所有しているかたは、毎年償却資産の申告が必要です。資産の異動内容の申告をしてください。（資産の異動のないかた、該当資産のないかたも申告が必要です）

申告用紙や記載要領はすでにお届けしてありますので、申告期限の1月31日（月）までに税務課へ提出してください。

問 税務課（☎内線246）

クロスカントリースキー、スノーシュー体験

雪の季節の運動不足解消にいかがですか

とき（予定） 1月中旬～2月下旬
（降雪の状態により変わります）

ところ 長尾山総合公園内 特設コース

コース開放時間 午前10時～午後8時30分

※用具の貸し出しについては下記を参照ください。

用具レンタル料（レンタル時間：午前10時～午後4時）

用具	利用時間	使用料
クロスカントリースキー 用具一式	1時間	200円
	半日（3時間）	500円
	1日（6時間）	1,000円
スノーシュー	1時間	100円
	半日（3時間）	200円
	1日（6時間）	500円

スノーモービル雪上タイヤソリ

タイヤソリに乗って、雪の上を爽快にドライブ!

とき 1・2月（予定）毎週日曜日 正午～午後2時
料金 100円

Web 申・問 長尾山総合公園管理事務所（☎88-8777）

除雪作業員登録の お知らせ

市では、除雪作業員の登録とあわせ業務を行っています。

あらかじめ除雪に当たる作業員希望者に登録していただき、要望ある市民に紹介する窓口を設置しています。なお、除雪の要望は、独り暮らしのお年寄りや高齢者所帯を優先させていただきます。

申・問 総務課（☎内線2220）

冬季間は 電線に注意してください!!

ご協力をお願いします

○雪おろしの際には、電線にふれないでください

○切れた電線には絶対手をふれないでください

○木の枝が電線にふれていませんか？

問 北陸電力
（フリーダイヤル☎0120-776453）

パソコン相談会・講習会開催のお知らせ

相談日	開催場所	相談日	開催場所
1月20日（木）	荒土公民館	1月28日（金）	遅羽公民館
1月21日（金）	村岡公民館	2月1日（火）	村岡公民館
1月25日（火）	北郷公民館	2月8日（火）	野向公民館
1月26日（水）	市立図書館	2月15日（火）	平泉寺公民館
1月27日（木）	鹿谷公民館	2月16日（水）	猪野瀬公民館

相談時間 午前9時～午後4時。ただし、正午～午後1時までには休み。

パソコン相談会
パソコンの基本操作や、Word・Excel、メール操作等に関する質問にお答えします。
相談・指導料▼無料

パソコン講習会
各公民館・市立図書館・勤労婦人センターでは、Word・Excel、メール等のパソコン講習会を開催しています。
詳細については、各公民館・市立図書館・勤労婦人センターへお問合わせください。



リサイクル情報

●ゆずってください●

ぶりきのおもちゃ、食器棚、仮装道具、自転車、子供用自転車、プラモデル、ジュニアシート、ベビーカー、伸長テーブル、エアロバイク、アイロン、ワープロ、神輿、ベビーカー、三輪車、ピアノ、扇風機、旅行用キャスターバッグ、電子レンジ、全自動洗濯機、オイルヒーター

●ゆずります●

学習机、しいたけ乾燥機セット（業務用）、子供用結び帯、シングルベッド、食卓セット、藤製チェスト、タンス、ソファ、自転車、組み立て式物干し、猫トイレ、こたつ、冷蔵庫、鏡台、スキーセット、鳥かご、ドラムセット（音楽用）、犬小屋、子供用自転車、全自動洗濯機

問 消費者センター（☎内線254）



求人情報

1月7日現在

No.	職種	求人数	年齢(歳)	賃金(円)	事業所・勤務地
1	生産要員	2	30~40	131,000~140,000	(株)フクタカ 下高島
2	検査業務	1	18~40	130,000~160,000	丸江精練(株)勝山工場 荒土町妙金島
3	土木施工管理見習い	5	19~28	185,000~255,000	(株)大幸建設 北郷町志比原
4	調理員	1	不問	126,000~150,000	(株)アサヒフード 旭町2
5	生産工	2	45以下	121,520~125,860	勝山電子工業(株) 立川町2
6	介護福祉士	2	18~40	155,000	たけとう病院 野向町聖丸
7	管理業務	1	不問	195,000~221,000	クッキング福井(株) スキージャム
8	登録ヘルパー	パート2	不問	時給 950~1,400	勝山市社会福祉協議会 元町1
9	事務員	パート1	30以下	時給 750~800	鹿谷繊維(株) 鹿谷町本郷
10	販売員	パート2	30~45	時給 700~800	(株)トキヤ商店 本町1
11	バス乗務員	パート1	不問	時給 1,000	勝山交通(株) 滝波町4
12	準備作業	パート1	45以下	時給 750	ユタカ産業(株) 荒土町松ヶ崎

問 ハローワーク勝山（☎88-1286）

※面接を希望される場合は事前に必ずハローワーク勝山で紹介状を受けてください。

雇用促進相談コーナー

勝山市では、雇用促進相談コーナーを開設していますので、お仕事をお探しのかたは、ぜひご利用ください。

問 商工観光課（☎内線274）

長山町1丁目、2丁目の地番・戸籍の表示が変わります（住所は変わりません）

現在、長山町1丁目および2丁目で、地番を住所と関連付ける「字地番整備事業」をすすめています。

新しい地番は、法務局から土地所有者に対し2~3月にかけて通知されます。また、戸籍の変更は3月ごろに予定しています。作業が済み次第市民生活課から世帯主宛てに通知いたします。

例として、下記のように変わります。

住所	長山町1丁目1番1号	変わりません
地番	猿倉13字10番	長山町1丁目105番
本籍(戸籍)	2通りの表示があります	長山町1丁目〇〇〇番地
	①長山町1丁目42番地 ②長山町1丁目1番	変わりません

今回の事業で、地番、戸籍の変更により運転免許証などを書き替える必要が生じた場合は、お手数ですが関係機関で所定の手続きをお願いします。

その際に手続きに必要な住民票については無料で交付させていただきますので、市民生活課窓口にてお申し出ください。

問 総務課（☎内線221）

問 農林政策課（☎内線281）
が調査票を持って
お伺いしますの
で、ご協力のほど
よろしくお願
いたします。



農林水産省では、平成17年2月1日に「2005年農林業センサス」を実施します。これは、わが国の農林業の実態を明らかにするためのものとも基本となる調査で、農林業に関する国勢調査とも言えるたいせつな調査です。
ご自宅へ調査員が調査票を持って
お伺いしますの
で、ご協力のほど
よろしくお願
いたします。

2005年農林業センサスへの協力をお願いします

ふるさと元気博物館「体験事業」
「谷のお面さんまつり」
無料バス運行のお知らせ

勝山市エコミュージアム協議会では、北谷町谷地区に古くから伝わる「谷のお面さんまつり」を見学する無料バスを運行します。当日は、約120体の雪像にろうそくの火が灯ります。集落内には駐車場が少ないので、ぜひご利用ください。

と き 2月16日(水)
午後5時30分出発
(午後8時30分帰着)
出発場所 勝山市役所
定員 25名(先着順)
申込締切 2月10日(木)
申 問 未来創造課
(☎内線234)

平成17年度福井県 消費生活モニター募集

消費生活や物価について、調査結果や意見・要望を寄せていただくモニターを募集します。

活動期間 平成17年4月1日から1年間

活動内容 アンケート調査、意見・要望の提出、研修等への参加

募集人数 4人

応募資格 市内在住の20歳以上のかたで、消費者および物価問題について強い関心をおもちのかた

応募方法 官製はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、職業を明記のうえ、お申し込みください。

応募締切 1月31日(月) 必着
申・問 市民生活課(☎内線254)

国際交流サロン「中国家庭料理教室&正月の風習を学ぼう」

勝山市在住の中国出身のかたから、身近な国、中国の味覚を体験しながら、正月の風習を学びます。

とき 2月12日(土) 午後2時〜5時

ところ 市民会館

定員 20人

参加費 200円(材料代)

申込期限 2月4日(金)

申・問 未来創造課(☎内線205)

市では、「次世代育成支援対策推進法」(平成15年7月施行)の定めるところにより、勝山市次世代育成支援地域行動計画を策定中です。このたび、計画の素案がまとまりましたので、つぎのとおり公開いたします。計画の策定にあたりご意見、ご要望など自由なご意見をお聞かせください。

○公開の方法と意見等の提出先

①市内の小・中学校、高校、各保育園、幼稚園、公民館、児童センターに素案を配布しています。備え付けの様式によりご意見をお聞かせください。



提出先：各施設または福祉・児童課まで

②市公式ホームページでも素案を公開しています。Eメールで送信ください。

Eメール：r-mitsuya@city.katsuyama.fukui.jp

意見聴取期間：1月25日(火)まで

※寄せられたご意見は、同計画の「地域協議会」で協議します。



☎ 福祉・児童課(☎内線504)

雪中スポーツ大会

2005

とき 2月11日(金) 午前8時30分〜午後1時

ところ 長尾山総合公園

内容 ○ドッジボール(小学生低学年の部・高学年の部)

○ソフトバレーボール(中学生以上)

※その他、クロスカントリー、スノーシューなどの体験。また当日は、体が温まる豚汁もご用意します。

申込締切 2月4日(金)

申・問 生涯学習課(☎内線482)

勝山市次世代育成支援地域行動計画

標準小作料が

決まりました

平成17〜19年度(3カ年)10a当たり

農地区分(田) 標準小作料の額

平坦地域 14700円

山間地域 5000円

※標準小作料はあくまでも目安となるものですが、圃場の条件や収量等により、おおむね30%の範囲内の増減が認められますので、当事者間で定めてください。
※水田の貸借は、農業委員会の承認が必要です。

問 農業委員会(☎内線381)

農業公社(☎888-5520)

「ヨガ教室」受講者募集

とき 2月3日〜24日の毎週木

曜日 午後7時30分〜9時

ところ 教育福祉会館

定員 30人

講師 フクイヨガ健康クラブ

参加料 500円(資料代含む)

対象 勝山市民

申込期間 1月20日(木)〜27

日(木)

生涯学習課

申・問 (☎内線482)

児童扶養手当を、「認知」を理由に受給できなかったかた、および申請されなかったかたへ

平成10年7月までにお子さんが「認知」されたかたで、未請求のかた、「認知」を理由に請求を却下されたかた、資格を喪失されたかたは、児童扶養手当の申請をさかのぼって行うことができるようになりました。(ただし、所得等を証明できる場合に限りです。)

くわしくは、福祉・児童課(☎内線505)までお問合せください。

恐竜博物館催し案内

1/23
(日)
午後1時～3時
恐竜ふれあい教室
「親子で
恐竜おりがみに挑戦」
対象▶4歳～小3の親子 40組
申込▶往復はがき・E-mail

2/12
(土)
午後1時～
2時30分
博物館セミナー
「生物の歴史を探る
ホタテガイの栄枯盛衰」
対象▶一般 90名
申込▶電話、FAX、E-mail

申込・問合せ先 〒911-8601 勝山市村岡町寺尾51-11
福井県立恐竜博物館 ☎88-0001 FAX 88-8700
E-mail=info@dinosaur.pref.fukui.jp



福のくから ふくらむ文化 羽ばたく未来

国民文化祭・ふくい2005 News

**恐竜ミュージカル
出演者・スタッフ募集**

昨年11月にプレ大会を成功させた恐竜ミュージカルは、今年10月29日に本番を迎えます。そこで、さらなる成功を目指して、新たに出演者やスタッフなどを募集します。

○歌・演技部門

舞台の中心となる歌や演技を披露します。

○ダンス部門

舞台上で華やかに踊ります。

○合唱部門

演技や歌を合唱で盛り上げます。

○スタッフ

舞台関係、表回り、出演者の世話などをします。

3月12日(土)にオーディションを開催しますので、希望されるかたは文化課(☎内線472)までお問合せください。

応募締切 2月18日(金)

市制50周年記念事業

**「開運！なんでも鑑定団
出張鑑定大会in勝山」**

FBC福井放送で2月6日(日)正午より放送予定



**「勝山左義長まつり」絵画・写真展
作品募集のお知らせ**

300年以上の伝統を誇る「勝山左義長まつり」を題材にした絵画・写真の作品を募集します。

○募集部門

絵画 対象者 小・中学生

大きさ 四つ切画用紙

※1人あたり1点

写真 対象者 一般

大きさ 四つ切、四つ切ワイド

※1人あたり2点まで

※デジタルカメラでの撮影のもの除きます

○応募資格 プロ、アマを問わない

○応募期間 2月1日(火)～3月

15日(火)

(☎内線272)

主催 勝山左義長まつり実行委員会

申・問 商工観光課内「勝山左義長

まつり実行委員会」事務局

**ナイタークロスカントリ
ースキー教室**

とき 2月14日(月)～18日(金) 午後7時～9時(午後6時50分集合)

ところ 長尾山総合公園内特設コート

対象 小学4年生以上のかた

定員 40名

受講料 1000円(器具使用料)

申込締切 2月8日(火)

(定員になり次第締め切らせていただきます)

申・問

生涯学習課

(☎内線

4882)



1月11日(火)から、商業・法人登記事務のコンピュータ処理を開始します

福井地方務局大野支局では、従来の商業・法人登記簿の謄本・抄本に代えて『登記事項証明書』を、代表者の資格証明書に代えて『代表者事項証明書』をそれぞれ発行します。

また、登記簿閲覧制度は廃止となり、代わりに『登記事項要約書』を発行します。

印鑑証明に関する取り扱いは、従来どおりです。

なお、3月25日(金)までの期間中は、コンピュータへの移行が済んでいない会社・法人についての登記簿の謄本・抄本や閲覧については、従来どおりの取り扱いとなりますのでご了承ください。

問 福井地方務局大野支局 (☎66-2249)

2月7日は「ふるさとの日」

県では、福井県が誕生した2月7日(月)を「ふるさとの日」と定め、記念行事を開催しています。この機会に、一人ひとりが郷土について理解と関心を深め、より豊かなふるさとを築きましょう。



問 福井県県民生活部男女参画・県民活動課 (☎0776-20-0286)

1歳半児健康診査

(平成15年7月生まれ)
2月4日(金)
PM1:00~2:00
教育福祉会館

3歳児健康診査

(平成14年1月生まれ)
2月18日(金)
PM1:00~2:00
教育福祉会館

1~2ヶ月児子育て教室

1月17日(月)
AM10:00~11:30
教育福祉会館 娯楽室
子育てについてグループワーク
保健師による講義

もぐもぐごっくん教室

(離乳食教室)
1月18日(火)
2月15日(火)
AM10:00~11:30
教育福祉会館 娯楽室

母子クリニック

1月21日(金)
PM1:00~2:00
教育福祉会館 娯楽室

- 身長、体重測定
- 小児科医師および保健師による育児相談(乳幼児)
- ※医師による育児相談は要予約

機能訓練事業

2月3日(木)・10日(木)
PM1:30~3:00
教育福祉会館ホール

健康体操教室

1月21日(金)・24日(月)・
28日(金)・31日(月)
2月4日(金)・7日(月)・
14日(月)

健康運動教室

1月19日(水)
2月2日(水)
PM1:30~2:30
教育福祉会館ホール
※有酸素運動指導

(月曜日) AM9:30~10:30
(金曜日) AM9:00~10:00
教育福祉会館娯楽室他

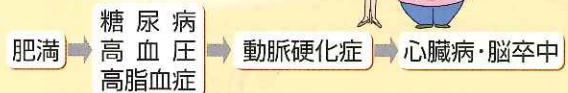
市立図書館 特別休館のお知らせ

2月22日(火)~2月26日(土)

期間中、返却本は返却ポストへ。ただし、ビデオは開館日を待って、カウンターまでお返しください。

健康ワンポイント

肥満は万病のもと



あなたの肥満度は?

BMI(肥満度) = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)

肥満	正常	やせ
25.0以上	18.5~25.0	18.5未満

肥満解消のために

- 1日3食バランスのよい食事を
- 運動習慣を……ウォーキング、水中運動が効果的

2月1日~7日は生活習慣病予防週間です。

毎月21日は健康の日

アニメ上映会 PM1:30~
2月13日(日)

おはなしでてこい PM2:00~
2月12日(土)

絵本の森(よみかかせ会) PM2:00~
1月22日(土)・29日(土)
2月5日(土)

絵本と手品のつどい-K&Bエロ- PM2:00~
1月30日(日)

漢詩鑑賞講座 PM2:00~
1月19日(水)

ブックスタート(絵本のよみかかせ会) AM10:30~
1月21日(金)

パソコン相談会 AM9:00~
PM4:00
1月26日(水)

恐竜セミナー PM1:30~
3:00
1月22日(土)
「福井県の恐竜」 小林快次



イクバルの闘い
フランチェスコ・ダタモ
荒瀬 ゆみこ 訳



正しい魔女のつくりかた
アンナ・デイル
岡本 さゆり 訳



マジエと魔法の本
上・下
伊藤 英彦 著



こねこのチョコレート
B.K. ウイルソン 作
大社 玲子 絵



しもはしら
野坂 勇作 著



計算のひみつ
瀬山 士郎 著



願い星、叶い星
アルフレッド・ベスター
中村 融 編訳



泣き虫弱虫諸葛孔明
酒見 賢一 著



霧笛荘夜話
浅田 次郎 著



ラブレター
いわさき ちひろ 著



けさの鳥
田中 光常 ほか 写真
山岸 哲文



陰陽師の原像
沖浦 和光 著

こども図書

一般図書

図書新着情報

相談員=敬称略

年金・労務相談

2/2(水)
AM9:00~PM1:00
教育福祉会館 教養室
相談員▶乾 滋
問 社会福祉協議会
☎内線531

社会保険相談

1/19(水)
AM10:00~PM4:00
勝山商工会議所 ☎88-0463
相談員▶福井社会保険事務所職員
問 福井社会保険事務所
☎0776-23-1002

児童相談

2/15(火)
AM10:00~PM4:00
教育福祉会館 第2研修室
相談員▶県総合福祉相談所相談員
問 福祉・児童課児童福祉G
☎内線506

結婚相談

毎週木曜日
第1・3木曜日 PM1:00~6:00
第2・4木曜日 PM6:00~9:00
教育福祉会館 面接室
問 勝山市婦人福祉協議会事務局
福祉・児童課社会福祉G
☎内線502

中小企業労働相談

毎週月・火・木・金曜日 AM9:00~PM5:00
奥越合同庁舎 ☎65-1280
相談員▶貝川 勉
問 県労働政策課
☎0776-20-0389

不法投棄110番

☎88-0222
(環境対策課内直通)

不法投棄物や不法投棄の不審者を発見した場合は、上記までご連絡ください。



2月14日(月)(成分献血)

場所 教育福祉会館
時間 AM10:00~12:00
PM 1:00~4:00



ヤングテレホン

☎88-1004(直通)
AM9:00~PM4:00まで受付

定例相談

(無料相談)

1/19~2/15

人権相談

1/19(水)・2/2(水)
AM9:00~PM1:00
教育福祉会館 蘭の間・桜の間
相談員▶1/19増田公輔、2/2池田節子
問 福井地方法務局大野支局内
大野人権擁護委員協議会 ☎66-2249

交通事故相談

1/19(水)
AM10:00~PM3:00
教育福祉会館 蘭の間・桜の間
相談員▶大杉忠信
問 福井県交通事故相談所(電気ビル内)
☎0776-21-1111

補聴器相談

1/24(月)・2/14(月)
AM9:00~12:00
教育福祉会館 蘭の間
問 福祉・児童課社会福祉G
☎内線503

一般健康相談

毎週火曜日 AM9:00~10:30
奥越健康福祉センター
相談員▶大西良之
問 奥越健康福祉センター
☎88-0359

エイズ相談(血液検査実施)

1/24(月)・2/14(月)
PM1:00~2:30
奥越健康福祉センター
問 奥越健康福祉センター
☎88-0359

行政相談

1/19(水)
AM9:00~PM1:00
教育福祉会館 蘭の間・桜の間
相談員▶深谷久枝・竹内範圍
問 福井行政評価事務所
☎0776-24-0403

外国人に関する無料相談

1/22(土) PM1:00~5:00
教育福祉会館 教養室
相談員▶福井県行政書士会国際部員
問 福井県行政書士会 朝井輝夫
☎88-3312
※奇数月の第4土曜日に実施します。

女性相談

1/21(金)
AM10:00~PM3:00
教育福祉会館 第2研修室
相談員▶福井健康福祉センター相談員
問 福井健康福祉センター
☎0776-36-1116

法律相談(要予約)

1/26(水) AM9:00~PM1:00
2/ 9(水) PM1:00~4:00
教育福祉会館 教養室
相談員▶北川 穂ほか
問 社会福祉協議会 ☎内線531

心配ごと相談

毎週月~金曜日 AM9:00~PM5:00
夜間相談=毎週水曜日
PM6:00~8:00
教育福祉会館 社会福祉協議会事務局
問 社会福祉協議会
☎内線531

小・中・高校生と親の悩みごと相談

毎週月~木曜日
AM9:00~PM4:00
市子どもセンター(旧西幼稚園)青少年室
問 市子どもセンター 青少年室
☎87-0101

1 January

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

2 February

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

○は広報発行日、■は家庭の日、□は祝日、振替休日。

歴史の散歩道

(49)

堀名の石灰焼

昭和の中頃までは稲作に石灰（石灰石を焼いて生石灰にしたもの）はなくてはならない肥料であった。

堀名では安政年間（一八五四～六〇）に堀名の兵佐弥助が背後の石灰山で初めて石灰焼きを始めたという。石灰焼きは明治期に入りますます注目され、勝山藩もこれを奨励し、「石灰問屋」を置いて生産資金の貸付と不正品の取締りを行っている。堀名の石灰生産は明治五年には、一〇万貫（「足羽県地理誌」）に達しており、新たに参入する者が何人もあった。石灰石の採掘は手掘りであったが、同十年代になると火薬により硬質の石灰石も採掘されるようになった。

なお、同三十四年三月「堀名石灰合資会社」が設立され、一層盛んになったようである。明治四十四年発行の『大野郡誌』には、堀名では十一の運行機（高所から窯元に鉄索を張って運び）を備え、十一か所合わせて五八の石灰焼窯を設置し、多忙時には三〇〇人以上の工夫が働き、年産一〇〇万貫（二七五〇トン）内外に達し郡外にも販売している、と述べている。

大正・昭和に入っても盛況で、昭和十四年荒土石灰協同組合が生まれ、同十三年には榊嶺北石灰販売となった。

同十八年には榊嶺北陸石灰工業（地元の人たちも株主となって従事）となり、戦時中の主要な水田肥料として、増産態勢が続けられ、最盛期には戦時徴用の者も動員されて、一七〇人が働き、月産一五〇〇トンに達していたという。戦後も肥料不足時代には需要が多かったが、同三十四年頃には化学肥料に押されて減産となり、翌三十五年には一二年間続いた窯の火が消えた。

写真の石灰焼窯は堀名背後の岸壁に築かれたもので、下部の石組は焚口で、上部の窯部分（直径約一・五メートル、深さ三メートルほどの円筒形）の山側部分が残っている。人物は石倉善美氏（前荒土公民館長）で、現場の案内は勿論、資料も集めておられ、多くの御教示を頂いた。

（勝山市文化財保護委員 増田公輔）



岸壁に築かれた石灰焼窯



編集後記

▶あけましておめでとうございます。年末から降り始めた雪が平成17年の幕開けを真っ白に飾ってくれました。今年もよろしくお願いします▶市では「次世代育成支援地域行動計画」素案をHPに公開し、パブリックコメントを募集中。ぜひ、策定に参加をお願いします▶たけとう病院「野向の舎」で1月30日（日）PM2:30から「友部正人NEWYEARLIVE」が開催されます。詩人としても知られる友部さんの鋭く深遠な詩の世界と存在感のある歌声が楽しみです。



火災発生

☎88-5100（テープ吹き込み）



休日・祝日救急当番医

診療時間▶AM9:00~PM5:00

1/23 (日)	クリニカ・デ・ふかや ☎88-0011
1/30 (日)	坪川 医 院 ☎89-1035
2/6 (日)	竹下中央 内科 医院 ☎88-1121
2/11 (金)	木 下 医 院 ☎87-3333
2/13 (日)	芳 野 医 院 ☎88-2005
☎ 消防署 (☎88-0400)	



交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成16年12月末	前年比
総件数	500件	-28
人身事故 (うち高齢者)	115件 (33)	-25 (+2)
死者 (うち高齢者)	4人 (2)	+3 (+1)
傷者	146人	-39
物損事故	385件	-3



1月の納税

住 民 税▶4期
国民健康保険税▶4期
納 期 限▶1月31日(月)
口 座 振 替▶1月26日(水)



人口の動き

	10月末現在	自然動態		社会動態		11月末現在	月間増減
		出生	死亡	転入	転出		
男	13,432人	6	△16	12	△17	13,417人	△15人
女	14,676人	6	△11	28	△29	14,670人	△6人
合 計	28,108人	12	△27	40	△46	28,087人	△21人
世帯数	8,098世帯					8,103世帯	5世帯

毎月第3日曜は

家庭の日

新しい年を迎え わが家の一年の計画をたてよう